



平成29年8月9日

各 位

会社名 東洋炭素株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小西 隆志  
(コード番号：5310 東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 堤 宏記  
(TEL. 06-6472-5811)

営業外費用の計上、特別利益・特別損失の計上（開示事項の経過含む）  
ならびに第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異  
および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年12月期第2四半期連結会計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）において、営業外費用、特別利益および特別損失を計上するとともに、平成29年2月14日に公表いたしました当第2四半期累計期間（平成29年1月1日～平成29年6月30日）の連結業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、第2四半期連結累計期間の実績等を踏まえ、通期（平成29年1月1日～平成29年12月31日）の連結業績予想につきましても修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上

平成29年8月7日付開示「（開示事項の経過）当社海外子会社における不正行為にともなう営業外費用（不正流用損失）の計上に関するお知らせ」のとおり、平成29年12月期第2四半期連結会計期間において、不正流用損失費用228百万円を営業外費用として計上しております。

2. 特別利益・特別損失の計上（開示事項の経過含む）

平成29年1月26日付開示「連結子会社の持分譲渡（子会社の異動）および合弁契約解消ならびに特別利益発生に関するお知らせ」において影響額等を開示いたしましたが、持分譲渡および合弁契約の終了により、平成29年12月期第2四半期連結会計期間において、特別利益として固定資産売却益74百万円、関係会社出資金売却益87百万円、補助金収入160百万円、および特別損失として固定資産除却損87百万円を計上しております。

以上より、当初業績予想に織り込んでおりました特別利益170百万円に対し、特別利益321百万円および特別損失87百万円の計上となりました。なお、その他の要因を含めると、平成29年12月期第2四半期連結累計期間における特別利益は359百万円、特別損失は110百万円の計上となりました。

3. 平成29年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異（平成29年1月1日～平成29年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15,000	600	650	750	36.17
実績値 (B)	16,564	1,326	1,130	1,129	54.47
増減額 (B-A)	1,564	726	480	379	—
増減率 (%)	10.4	121.0	73.9	50.6	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成28年12月期第2四半期)	16,941	513	257	241	11.65

4. 平成29年12月期の連結業績予想値の修正（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	31,000	1,500	1,600	1,500	72.35
今回修正予想 (B)	32,500	1,900	1,700	1,600	77.12
増減額 (B-A)	1,500	400	100	100	—
増減率 (%)	4.8	26.7	6.3	6.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年12月期)	32,464	652	759	284	13.71

5. 差異および修正の理由

当第2四半期連結累計期間において、売上高は、エレクトロニクス分野等の需要が回復したことや想定より為替レートが円安に推移したことにより予想値15,000百万円に対し16,564百万円(10.4%増)となりました。営業利益は、売上高の増加に加え、固定費削減等の事業構造改革の取り組みが一段と進展したこと等により予想値600百万円に対し1,326百万円(121.0%増)となりました。経常利益は、1. 営業外費用の計上に記載のとおり営業外費用228百万円の計上があったものの、営業利益の増加により予想値650百万円に対し1,130百万円(73.9%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、2. 特別利益・特別損失の計上(開示事項の経過含む)に記載の特別利益の増加もあり、予想値750百万円に対し1,129百万円(50.6%増)となりました。

また、通期につきましても、当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、平成29年2月14日に公表いたしました業績予想を修正いたします。(第3四半期以降の想定為替レート:105円/US\$,115円/EUR、15円/人民元)

(注) 上記の予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上